

八景水谷公民館だより



No.177 令和7年2月1日
発行/八景水谷公民館文化部



激しく燃え上がるどんど焼きの炎

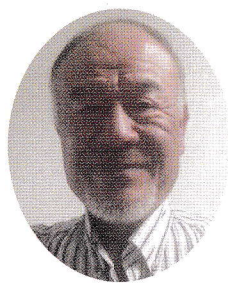
住みよい人情味豊かな町

明けましておめでとうございます

誰もが活き活きと暮らせる

町内会をめざして

八景水谷町内会会長 真嶋 弘治



本年度は、総会もたくさんの方々に参加いただき盛会の内に開催できました。

夏まつりは、非常に暑く私

自身も熱中症ぎみになりましたがなんとか始まり、ジェンベをはじめ素敵な発表をして頂きました。抽選会の最後の方で雨に遭いましたが乗り切ることができました。

どんど焼きも例年にないほど炎が燃え上がり、町内のますすの発展を展望できるも

のとなりました。これもひとえに町内の皆様のご協力の賜だと感謝申し上げます。

今年成人式を迎えられた皆様おめでとうございます。これから的人生幸多きものとなることを祈ります。町内会として、さきやかですが成人祝いの品を贈呈させていただきました。

八景水谷町内会では引き続き校区自治協議会並びに各種団体等の方々のご協力をいた

だき、子育て支援や福祉活動等を充実させ、すべての人の人権が守られ、誰もが気軽に声を掛け合える、住みよい人情味豊かなまちづくりをめざし役員一同頑張っていきます。なにとぞ皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年が、昨年以上に良い年となることを祈念してごあいさつとさせていただきます。

乙巳(きのとみ)



新年あけましておめでとうございます。町内の皆様におかれましては、それぞれに健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、町内会の運営や活動につきまして格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

スムーズな避難所設営を

11月24日、熊本市の地震訓練

城北小会場 住民も避難者役に



避難所運営委員（右）から説明を受ける避難者役の住民たち

熊本市の地震避難訓練が11月24日行われ、八景水谷地区でも本番さながらの訓練が城北小学校で実施されました。

2016年の熊本地震を教訓に行政や町内会などが5年前から取り組んでいるもので、

避難所設営の手順を確認し問題点を洗い出すため今回は一般住民約50人も避難者役で参加しました。

午前8時、ラインや電話で地震発生と避難所への参加が伝えられると運営委員らは避

難所に設定されている同小へ駆け付けます。校長や担当の市職員らが校舎の安全を確認してから総務・情報班、救護班、食料・物資班などに分かれて避難所設営に取り掛かります。

総務・情報班では主な避難場所となる体育館に受付用の長机やイス、ホワイトボードを準備する一方、防災倉庫か



マンホールトイレの設置訓練もありました

ら体温計、問診票など防災用品を運び出します。校舎と体育館の間の通路には一般の避難者と体調不良や配慮が必要な人を区分けして案内する総合受付が設けられました。

参加した住民もペット持参や発熱している人、避難困難者など実際の避難を想定して避難者役を務めました。

訓練は午前中で終了、各班ごとに課題などを点検しました。総務・情報班では「ペット連れの避難者への対応が遅れた」「携帯電話が使えないことも想定しトランシーバーなどで他の班との連携をスムーズにしたい」などの意見が出ていました。

熊本地震から間もなく丸9年、大災害への備えを持ち続けたいものですね。

炎に願いを込めて 八景水谷公園で どんど焼き

町内会の新春恒例のどんど
焼きが12日、八景水谷公園で
多くの住民が参加して行われ
ました。

町内会では実行委員会を重
ねて計画を練り、ヤグラを組
み立てる番
線や建築廃
材、剪定し
た木の枝な
どを準備。



やぐらに点火する子どもたち

前日には裏
山の竹林か
ら竹を切り
出して公園
中央に運び
ヤグラを組
み立てまし
た。前回、
強風に煽ら
れてヤグラ
が倒れたの
を教訓に、

柱の位置を正確に計測したり
基礎を固めるなど対策も。

当日は降雨の予報もあり実
施が懸念されましたが、無事

正午前にヤグラが完成しまし
た。町内会の真嶋会長が「み
なさん炎が天まで届く様子を
見てください」とあいさつし
たあと城北小野球部員らが点
火、炎が勢いよく燃え上がる

と集まった約300人の住民
らは今年の家内安全や健康、
学業成就など願いを込めてい
ました。

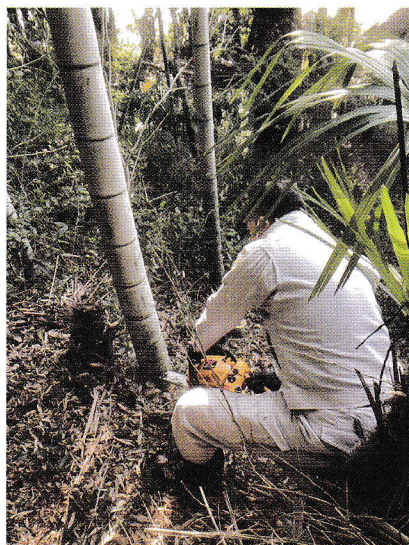
会場では町内会女性部のだ
ご汁や子ども会のぜんざいの
振る舞いのほか、カップ酒の
提供もあり参加者は舌鼓を打
っていました。

どんど焼きに対します御芳志誠に有難うございました

熊本機能病院様
(株) 丸粧様
シミズ冷機様
はしだ工房様
城北校区スポーツ協会様
城北校区社会福祉協議会様
城北校区防犯協会様
城北校区青少年育成協議会様
交通安全協会城北支部様
城北校区民生児童委員協議会様
城北2町内自治会様
八景水谷清老会
八景水谷公園愛護会様
熊本バスタクシー (株) 様
城北幼稚園様
田代東剛様
(株) 前田石材加工様
城北スカイブルー様
河本石材様

〈 順不同 〉

どんと焼きあれこれ



▲急斜面での竹伐りは大変でした



▲太い竹を力を合わせて運びます

▼大勢の手で竹を立てていきます



▶竹のやぐらに廃材などを積み上げていきます



◀小さな子ども向けにジュースの提供もありました



▲燃え残った廃材などはダンプカーで処理場へ運びます



▲だご汁の振る舞いには長い行列が

城千灯で思い出づくり

城北小 クリスマスコンサートも



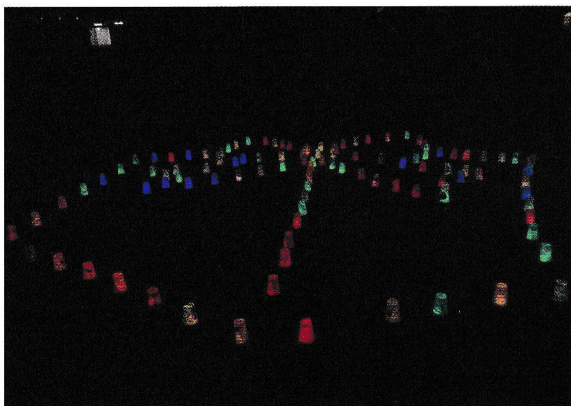
闇に浮かび上がったツリーと城北2024の文字

子どもたちがグラウンドに灯りの入ったコップを並べて絵柄を浮かび上がらせる城北小学校年末恒例の「城千灯」が12月14日の夕方行われました。PTAなどが児童の思い

出作りとして企画して今年で5回目です。

この日は午後4時ごろからグラウンドに出てプラスチックのコップの灯籠千個を、学年ごとにデザインを考えた雪

ダルマやくまモン、学校のキャラクターのJ君などの形に校庭に並べました。中央には発光するケミカルライト（サイリウム）が入ったペットボトル240本がクリスマスツリーの形に設けられました。辺りが暗くなつた午後6時ごろ点灯が始まり、グラウンドは色とりどりの灯りでデザインや文字が浮かび上がります。シャボン玉の披露も行わ



5年生が描いたプレゼントボックス

れ、子どもたちは「きれいだねー」とはしゃいでいました。



城千灯に先立ち、体育館では「クリスマスコンサート」Ⅱ写真Ⅱも開かれ、地元出身のバイオリン&ピアノデュオ・ORANGE（オレンジ）さんが「赤鼻のトナカイ」「ジングルベル」のほか、「Believe」などの楽曲を演奏して盛んな拍手を送られていました。最後にビンゴゲームもあり、お菓子などがプレゼントされました。

城北小ふれあいの日イベント楽しむ

昔遊びやPK対決 かき氷などに舌鼓

「城北校区ふれあいの日」

が10月1日、城北小学校で開

かれ、児童や保護者など多くの住民でにぎわいました。

同校PTAを中心に校区自

治協議会など地元各団体の協

力で実施されています。好天

に恵まれたこの日

はグラウンドで熊

本県警の白バイな

ども参加してオー

プニングセレモニ

ー。「地域防犯パ

トロール」ののぼ

り旗を先頭に児童

たちが行進しまし

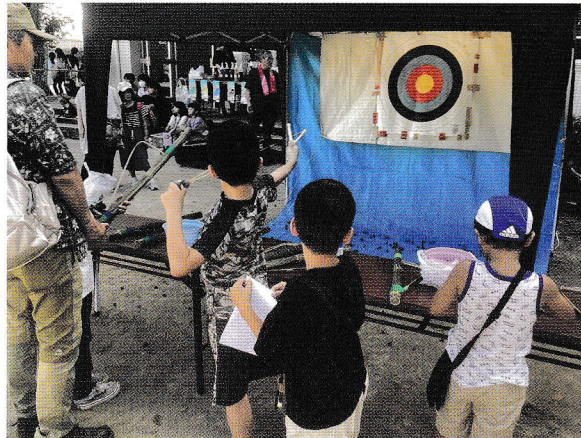
た。

グラウンドでは

パチンコ、だるま

落としなど昔遊び

パチンコに挑戦する男の子



の指導やサッカーのPK対決、

シャボン玉飛し、交通安全協

会の模擬衝突体験などがあり

ました。体育館では囲碁ボー

ルやフリスビーを使ったスト

ラックアウトなどニュースポ

ーツの紹介も。

会場にはキッチンカーなども入ってバザーを展開、飲み物やポップコーン、綿菓子などが提供され、児童たちは「おいしいね」など舌鼓を打っていました。



綿菓子売場に並ぶ子どもたち

生き物に触れ 感触確かめる

城北小3年生が 公園で校外学習

子どもたちが八景水谷公園の自然に触れる城北小学校の校外学習が10月16日、同公園愛護会などの協力で行われました。

児童自身がテーマを決めて



うなぎに触って感触を確かめる児童たち

地域を調べる総合的学習の一環で、この日は3年生約60人が参加。生き物の説明や注意点を聞いた後、4つの班に分かれて愛護会の桑本一人さんや山田昭憲さんらが捕まえて水槽に入れたコイやフナ、ウナギ、イシガメ、サワガニなどを観察したり触って感触を確かめました。

子どもたちは「カニの種類は?」「公園に魚は何種類いるの?」など質問したり触ってみて「かわいい」「つるつるしている」など歓声をあげていました。

またホタルの復活に取り組んでいる桑本さんから生態や公園での現況など聞きました。花壇ではパンジーやデイジー、ナデシコなどを1人1株ずつ植栽しました。

水の科学館では、外国の

飲料水と熊本の水を飲み比べて炭酸やミネラルの少ない地元の水の美味しさを実感していました。

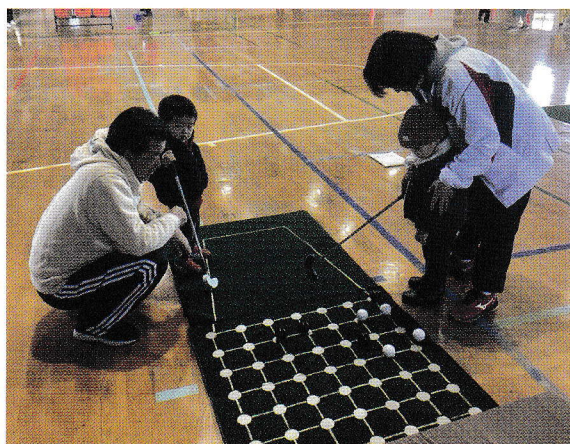
ニユースポーツ 6種類を楽しむ

城北小で交流会

デイスゲッターや囲碁ボール、クロッカーなど6種類のニユースポーツを体験する校区交流会が12月8日に城北小学校体育館で開かれ、2歳から中学生まで約20人の子どもたちが参加しました。

ニユースポーツは、技術やルールが比較的簡単で、子どもから大人まで幅広く楽しめるように考案されたもので、参加者は校区のスポーツ指導員といっしょになって楽しんでいます。終了後にはお菓子などのお土産も配られました。

幼児でも楽しめるように工夫された
囲碁ボール



た。

指導に当たった町内会体育部長の中尾卓二さんは「今回は体育館で楽しめるよう工夫されたスポーツばかりです。校区スポーツ協会ではニユースポーツのほか、ティーボール大会やミニバレー、バドミントンなども実施していますので気軽に参加してください」と話していました。

児童、生徒が音楽やダンスで交流

清水中と近隣3校
さわやかフェスタ

清水中学校とその近隣校の児童・生徒らが演奏やダンスを披露する「さわやかフェスタ」が11月30日、同校体育館で開かれました。今回で23回目のイベントで、集まった約

400人の児童・生徒や保護者、地域住民らはステージで繰り広げられる子どもたちのパフォーマンスを堪能しました。

最初に登場した熊本北高ダ



軽快なダンスでオープニングを飾った熊本北校ダンス部

ンス部は「Bang Bang Bang」など軽快な音楽をバックに45人のメンバーが華麗なダンスを披露しました。

麻生田小音楽部が今年からクラブチームに移行した麻生田ミュージッククラブは「マツケンサンバ」などノリの良い曲を演奏。「やる気！元気！根気！」をモットーに活動する



清水中吹奏楽部は1、2年生のメンバーが気持ちを込めて演奏

城北小吹奏楽部は「銀河鉄道999」など3曲を地域への感謝を込めて演奏しました。

ホスト役の清水中は吹奏楽部の部員42人が「行進曲 若人の心」「宝島」などを演奏会場全体からに盛んな拍手が送られていました。5番目に



アニメなど楽しい曲を披露する城北小吹奏楽部

登場した熊本北高吹奏楽部は県吹奏楽コンクールで22年連続金賞の腕前を披露、ラップ調にアレンジした民謡「おもてもやん」などの演奏で観客を魅了していました。

最後に会場全体で「Believe」を合唱しフェスタを締めくくりました。

地域の環境美化に汗

10月27日に町内一斉清掃

秋の一斉清掃が10月27日行われ、住民の皆さんが早朝から地域の環境美化に汗を流しました。



道路に散らばった枯葉やごみなども住民の手で回収

取り掛かりは各班や組でまちまちですが、午前7時半には軍手やほうき、草刈り鎌などを手にした人たちがごみを拾ったり、空き缶などを回収。道路などの法面の雑草を刈る姿も



八景水谷駅北側の線路法面の雑草を刈る近所の人たち



八景水谷公園近くでは側溝の清掃も

見られました。集めたごみや雑草などは市の収集車が回収していました。一斉清掃の様子を見て回った環境部長の清水裕美さんは「道路や側溝の清掃、動力刈り払い機での線路脇の除草など早朝からの取り組みお疲れさまでした」と振り返っていました。

フルーツ演奏や 健康体操楽しむ

いきいきサロン 「クリスマス会」

いきいきサロンのクリスマス会が12月18日、八景水谷公民館で開かれ、高齢者を中心に住民や社協、地区民生児童委員のスタッフなど約50人が



フルーツ演奏を披露する
AKM6のメンバー

参加しました。

スタッフはサンタやトナカイの扮装で登場。まず、ささえりあ新地の生活支援コーディネーターの柳田和子さんが「赤鼻のトナカイ」の歌に乗せて手を動かしたり足踏みする運動を紹介しました。

続いて民生児童委員でつくるフルーツアンサンブルAKM6はリーダーの甲斐優さんが「チャンチキおけき」「古城」などを独奏で披露。メンバー4人で「かあさんの歌」「さよならの夏」などを演奏し、盛んな拍手を受けていました。

最後にお土産のお菓子も配られ、参加者の一人は「名曲や懐かしい曲を楽しめて暮れの慌ただしさを忘れました」と話していました。

水道100周年で 動画撮影に協力

町内会や公園愛護会

熊本市水道100周年記念式典で使われる動画の撮影が10月14日、八景水谷公園で行われ、町内会や八景水谷公園愛護会など住民約20人が参加しました。

動画は、地下水を育む自然

と人々の取り組み、水道事業を支えた人たちへの感謝、熊本市の水道を未来へと繋いでいく誓いなどがテーマです。

水資源を次の世代にバトンリレーするイメージの動画に参加者らが登場しました。

さらに、町内会の真嶋弘治会長と公園愛護会の山田昭憲さんへのインタビューもあり、



市上下水道局のスタッフと一緒に
動画撮影に協力した住民の皆さん

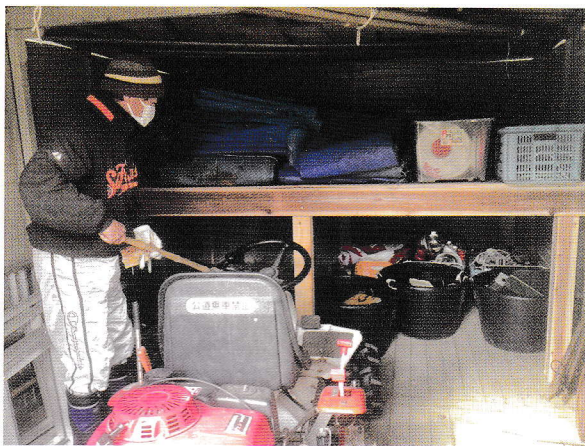
山田さんは「八景水谷の自然と水を守るため、公園内の川の堰の補修や池のヘドロの浚渫などに取り組んでいます」と会の活動を紹介していました。

なお制作された動画は11月10日に熊本城ホールで開かれた記念式典で公開されました。

不用品など処分 倉庫に棚を設置

町内会も年末大掃除

各家庭と同様に町内会でも役員らが参加して八景水谷公民館や公園の倉庫などで大掃除が行われ、一年間のほこりを落したり不用品の処分が



棚の設置で収納が便利になった倉庫

行われました。

12月21日午前9時に八景水谷公園内の倉庫前に真嶋会長ら役員など10人が集合。テントやブルーシート、イスや長机などを運び出し、ボロボロになったシートや使い道のわからない物品などを仕分けしました。

ここから作業の中心となる棚づくりです。高さ1メートル、幅2・7メートル、奥行き1・8メートルの台を作り、設置しました。これにより重たい物を下に、軽い物を上に置けるようになりました。

このほか、公民館内部の清掃や花壇の花植えが12月13日に女性部の皆さんの手で行われ、きれいな館内で新年を迎えることができました。

ご寄贈お礼

故小山和夫様のご遺族様から香典返しとして金一封を町内会にご寄贈いただきました。ここに改めて故人をお慰みし謹んでご冥福をお祈り致しますとともに厚くお礼申し上げます。

募金の報告

・ 赤い羽根 67,100円

ご協力下さいました町内の皆様に感謝申し上げます。

編集後記

お気づきになられたでしょうか。実は子どもたちの写真はほとんどが後ろ姿のアンクルです。子ども会のイベントで関係者の方から「児童の写真は学校側の了解を取った方がいいですよ」とアドバイスをいただきました。

掲載予定の写真を校長先生に見ていただくとほとんどがNG。「子どもの顔を出してほしくない、とおっしゃる親御さんもおられるので」という説明でした。

学校の広報資料の写真は児童の後ろ姿ばかりなのにびっくり。「本当は子どもたちの笑顔を見ていただきたいのですが」と先生も残念そうです。幸い町内会の行事では親御さんがおられたら撮影の了解を取ることもできますが。

今年も町内の方々の素敵な表情を紹介していくつもりです。のでよろしくお願いします。

(文化部 池田)